

ものづくり・研究開発企業を支援**東京都大田区にて「大田区仲六郷 ShareFAB&LAB プロジェクト」着工**

三菱商事都市開発株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：田村 将仁）は、2022年6月13日、東京都大田区仲六郷にて「大田区仲六郷 ShareFAB&LAB プロジェクト」の新築工事に着手したことをお知らせ致します。本プロジェクトの竣工は2023年夏の予定です。

ShareFAB&LAB コンセプト

Share Fabrication& Laboratory (SFL) はものづくり・研究開発企業様やスタートアップ企業様が「ひとつの建物」に集まることで、相互のリレーションシップを誘発する施設です。入居企業様の新たなビジネスチャンス・イノベーション創出をハード・ソフト両面からサポートする施設を目指します。このような施設を民設民営で開発することは日本では珍しく、三菱商事グループが有する幅広い産業界への接地面・ネットワークを活用した当社ならではの取組みとして、一層注力していく方針です。

立地特性

本プロジェクトは首都圏の中でもモノづくり企業の一大集積地である東京都大田区に位置し、計画地である六郷エリアは大田区内においても特にものづくりの事業所が集積するエリアの一つです。また東京・神奈川をつなぐ第一京浜沿いに立地し、鉄道駅やバス、羽田空港からのアクセスも良いロケーションにあります。

サステナビリティに関する取組み

本プロジェクトは、大田区の産業振興施策の支援に資する事業であり、当社としては、MCUD サステナビリティ方針に基づく「魅力ある地域・コミュニティの創出及び活性化支援」につながる機会として捉えております。

(MCUD サステナビリティ方針について <https://www.mcup.co.jp/sustainability/>)

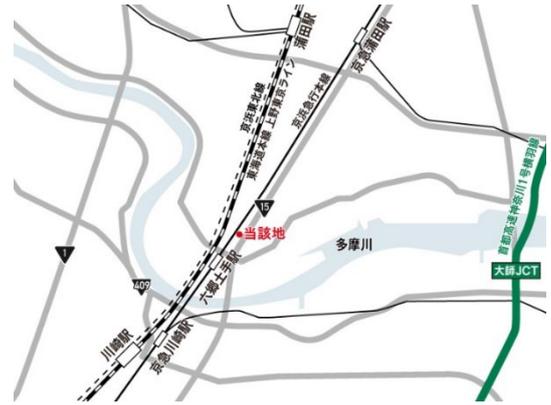
当社は地域社会の継続的な発展へ貢献することを目的として、今後も行政と連携した産業振興施策への支援を行って参ります。また、今後も CRE・PRE サポート(※)及び収益不動産開発ノウハウや三菱商事グループが持つ情報力を最大限活用し、テナントや投資家のニーズに沿った優良な収益不動産を市場に提供すべく、継続して開発事業を行ってまいります。

- (※) CRE サポート：Corporate Real Estate の略称で企業不動産の有効活用をサポートするもの
PRE サポート：Public Real Estate の略称で公的不動産の有効活用をサポートするもの

■大田区仲六郷 ShareFAB&LAB プロジェクト開発概要

所在地(地番)	東京都大田区仲六郷 121 番 1、20 番 16
交通	京浜急行本線「六郷土手」駅 徒歩約 6 分
敷地面積	約 1,700 m ²
延床面積	約 5,200 m ²
建物用途	事務所、工場
構造規模	鉄筋コンクリート造、地上 6 階
設計・施工	株式会社鴻池組
竣工	2023 年夏(予定)

【周辺地図】



【外観イメージ】



■関連 URL

三菱商事都市開発株式会社コーポレートサイト

<https://www.mcud.co.jp>

大田区仲六郷 ShareFAB&LAB (物件詳細・問合せ)

<https://ad.mcud.co.jp/naka6/>

【三菱商事都市開発株式会社】

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビルディング 北館

代表取締役社長 | 田村 将仁

TEL | 03-6212-0610 (代表)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail : pr@mcud.co.jp

【本物件に関するお問い合わせ先】

三菱商事都市開発株式会社 開発第一部 / mail : naka6@mcud.co.jp